2019 年度　　授業概要

科目名	画像診断学							授業の種類	講義	必修・選択		必修
授業回数	8	回	時間数	15	時間	1	単位	配当学年時期		2年	後期	

【授業の目的・ねらい】
脳の疾患や整形外科疾患において必要となるCTやMRI画像の読解のため、画像診断の基本的な知識を身につける

【実務者経験】

【授業全体の内容の概要】
画像診断の基本を、実際の画像を通して学ぶ

【授業終了時の達成課題（到達目標）】
CT,MRIのそれぞれの特徴について説明できる
画像を見て障害部位を見つけることができる

回数	講義内容	準備物(教材)
1	オリエンテーション 脳画像の基本を理解する	ﾌﾟﾘﾝﾄ
2	脳の画像解剖を理解し、説明できる	ﾌﾟﾘﾝﾄ
3	脳の機能局在理解し、説明できる	ﾌﾟﾘﾝﾄ
4	脳画血管障害、頭部外傷他の画像をみて説明できる	ﾌﾟﾘﾝﾄ
5	整形画像を理解できる	ﾌﾟﾘﾝﾄ
6	整形画像を理解できる	ﾌﾟﾘﾝﾄ
7	整形画像を説明できる	ﾌﾟﾘﾝﾄ
8	内部画像を理解できる	ﾌﾟﾘﾝﾄ
	定期筆記試験	

【使用教科書・教材・参考書】
PTOTST標準理学療法学・作業療法学・言語聴覚障害学別巻　脳画像　医学書院

【準備学習・時間外学習】
ノート作りを課題とし、小テストを実施する。
復習を必ず行い小テスト対策を実施すること。

【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】

試験の結果を100点満点として成績を評価する
小テスト45点、定期試験45点、課題の評価10点として合計100点とする
60点以上の場合に科目を認定する